

教育支援教室「あるくの森」Q & A ～活動に関すること～

Q1 活動時間は何時から何時までですか。

A 基本的には開室時間は9時40分から15時30分まで、その中で活動時間は9時50分から15時00分までです。もちろん、午前のみや午後のみ、午前の途中に通室して午後の途中で帰るなど、子供たち一人ひとりがスタッフとの対話をとおして、一日の過ごし方を決めることができます。

Q2 毎日通わなければならないですか。

A その日の調子に合わせて登室するかどうかを決めることができます。教育支援教室では、はじめは週に1回の登室からスタートしています。ある程度慣れてくれば、児童・生徒の状態や登室状況、希望等をもとに、登室ペースを変更していきます。教育支援教室に通う中で、ゆっくりと生活リズムを整えていくことができます。

Q3 どのような活動をしていますか。

A 教育支援教室「あるくの森」では、個別や小グループでの学習や自主活動、さまざまな体験的な活動を行い、人間関係作りや社会的自立を図っています。児童・生徒によって登室する時間も様々ですが、基本的な時程をもとに、児童・生徒がスタッフと相談しながらその日の活動内容を決めています。

Q4 小学校1年生から中学校3年生までが一緒に過ごすことは可能ですか。

A 学年を越えて一人ひとりが安心して過ごせる場となるよう、子供たちとスタッフで積み上げています。

Q5 子どもたちはどのように学習をしているのですか。

A スタッフやフレンド（ボランティア）が、児童・生徒が興味や関心を持っていることや疑問に思っていることから学ぶことができるように、小集団での学習や個別で学習する児童・生徒の支援をします。個々の学びや心身の状況に応じて、学び方や学ぶ内容を選択しています。

Q6 自宅で受けることのできる、オンラインによる学習指導はありますか。

A スタッフによるオンラインでの学習指導は行っていないですが、オンライン学習ツールを活用して、自分のペースで学びを進めることは可能です。また、「つながり支援」の一つとしてメタバース空間を活用した支援を実施しており、その中でスタッフと対話をしたりさまざまな活動をしたりすることができます。

Q7 教育支援教室への通室と学校への通学を組み合わせることはできますか。

A 可能です。教育支援教室でエネルギーをため、各校の校内教育支援教室への登校にチャレンジしたり、学校行事へ参加したりする児童・生徒がいます。

Q8 昼食はどのようにすればいいですか。

A 小・中学生とも昼食は持参するか、通室前に購入してきてください。

Q9 中学生は制服で通室しなければいけませんか。

A 通室しやすい服装で通室してください。